

主催：ポリテクセンター岡山

協力：一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団、日本セラミックス協会中国四国支部、耐火物技術協会中国四国支部

2025 年度 生産性向上支援訓練 ピボットテーブルを活用したデータ分析 並びに 品質管理に役立つグラフ活用 セミナー

厚生労働省が進めている生産性向上支援訓練を活用して、中小企業等の生産性向上に向けた人材育成を支援するため、『ピボットテーブルを活用したデータ分析』、『品質管理に役立つグラフ活用』に関するセミナーを下記のとおり開催します。これまで自己流でデータ分析やグラフ活用を行っていた方々に体系的な学びの場を提供すべく、ポリテクセンターと OCC とが共同企画しました。事務系、理数系の方々にも多数ご参加いただけますようご案内します。

日 時

2025 年 9 月 18 日 (木) 9:25~16:40 (開始 10 分前に集合)
9 月 19 日 (金) 9:30~16:40 (//)

会 場

岡山セラミックスセンター (備前市西片上 1406-18 T E L 0869-64-0505)

参加費

2,200 円/1 日 1 人

※1 申込後に財団が請求書を発行しますので、それによりお支払いください。
※2 恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担ください。

申込〆切

2025 年 8 月 8 日 (金)

定員

15 名/各回

定員になりましたら受付を終了します。

申込方法

別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールにてご送信ください。

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：佐藤

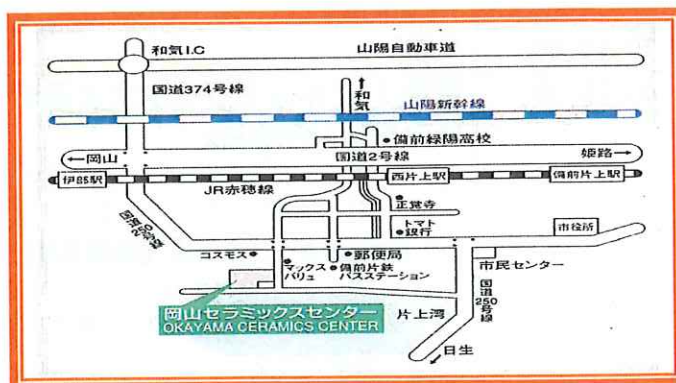
TEL: 0869-64-0505 FAX: 0869-63-0227 Email: csato@optic.or.jp

注意事項

- 主催者準備物 ノート PC 15 台、Windows10、Microsoft Office365
- 参加者準備物 **筆記用具、演習で操作したファイルを持ち帰るための USB メモリなど記録媒体**
- 参加申込書の記載事項
国の事業であるため申込書の項目が必須となります。お手数をお掛けしますが、よろしくお願いします。
- 参加者が万一定員に達しない場合を想定し、貴社の参加希望者数(参加申込者を除く)を申込書に記載ください。定員に達しない場合、事務局から追加申し込みの有無を申込者様にご連絡します。

アクセス

- ・ JR 赤穂線 西片上駅下車 徒歩約 8 分
現在、赤穂線は、間引き運転中、時刻表を確認の上ご来所ください。
- ・ 岡山市中心部から車で約 1 時間
- ・ 会場に無料駐車場あり (50 台)



プログラム

A. 初日 9月18日(木) 9:25~16:40

『ピボットテーブルを活用したデータ分析』

講師

間久保 恭子 (まくぼ きょうこ) (株)アリオンシステム契約講師)

- ・大手ソフトウェア会社で教育推進事業に従事後、IT教育の専門家として独立。講師歴は20年を超え、PC解説書やIT資格試験対策本などの著書も多数。



時 間	講 義 概 要
9:25- 9:30	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 事務局長 河田 貴司
9:30-11:30	講義 1 多角的データ分析 (1) ピボットテーブルとは ・「ピボットテーブルはどのような機能なのか」「ピボットテーブルと普通の表はどのように違うのか」「ピボットテーブルを利用するメリット」など、ピボットテーブルの概要や特長などを解説する。 (2) ピボットテーブルの作成【演習あり】 ・ピボットテーブルの作成方法や各部の名称、基本的な操作方法を解説する。 ・ピボットテーブルの元となる表をデータベース形式にしておくこと、この表のルールについて解説する。あわせて、テーブル機能についても解説する。
11:30-12:30	昼食休憩
12:30-14:30	講義 1 多角的データ分析② (3) ピボットテーブルの活用【演習あり】 ・年単位や月単位などでグループ集計する方法を解説する。 ・構成比や比率などの集計方法を追加する方法を解説する。 ・フィルターやスライサーを使って、必要なデータを抽出する方法を解説する。 ・ピボットテーブルで集計した項目ごと(店舗別や担当者別など)に、別のシートにピボットテーブルを分割する。 (4) 外部データの利用【演習あり】 ・外部データ(CSV ファイル)を Excel に取込み、ピボットテーブルを作成する方法を解説する。
14:30-14:40	休憩
14:40-15:10	講義 2 ピボットグラフによるデータの見える化 (1) ピボットグラフとは ・ピボットグラフを使うと、ピボットテーブルの集計表を簡単にグラフ化できること、ピボットテーブルとピボットグラフは連動していることなどを解説する。 (2) ピボットグラフの作成【演習あり】 ・ピボットグラフの作成方法や各部の名称、基本的な操作方法を解説する。 ・グラフの見映えを整える操作方法(タイトルや軸ラベルの追加、色の変更方法など)を解説する。 (3) ピボットグラフの種類の変更【演習あり】 ・データの内容に合わせて、グラフの種類を変更することや操作方法を解説する。 ・1つのピボットテーブルから、たとえば棒グラフと円グラフのような、種類の違うピボットグラフを作成する方法を解説する。

15:10-16:40	講義 3 複数テーブルの分析① (1) リレーションシップとは ・リレーションシップがどういう機能であるか、どういうときに設定が必要となるかを解説する。 ・「1 対 1」や「1 対多」などの関係があることを紹介する。 (2) リレーションシップの設定【演習あり】 ・リレーションシップの設定を行うと、複数テーブル(たとえば「売上 1 月」「売上 2 月」「売上 3 月」)を関連付けて、ピボットテーブルで集計できることを解説する。 ・複数テーブル間にリレーションシップを設定する方法を解説する。 (3) 複数テーブルのデータ集計【演習あり】 ・リレーションシップで関連付けした複数テーブルを元に、ピボットテーブルを作成する方法を解説する。
-------------	---

『品質管理に役立つグラフ活用』

時 間	講 義 概 要
9:30-11:30	講義1 データの可視化 (1) データの表現方法(グラフ、チャート等) ・様々なグラフの種類があることや目的に合わせて適切なグラフを選択する重要性について説明する。 (2) グラフの作成【演習あり】 ・Excelを使ったグラフの作成方法について説明する。 ・グラフを構成するグラフ要素、その選択方法や編集についてのルールを解説する。 ・目盛りや色、線種などの変更方法について説明する。
11:30-12:30	昼食休憩
12:30-14:00	講義2 パレート図(ABC分析)の活用 (1) パレート分析(ABC分析)とは ・QC7つ道具について説明する。 ・パレート分析(ABC分析)の概要、ABCのランクの考え方などを説明する。 (2) 複合グラフの活用 ・ABC分析をグラフ化したパレートの図について説明する。 (3) 表計算ソフトによるパレート図【演習あり】 ・構成比や構成比累計を求め、ABC分析を行う ・ABC分析をもとに、グラフ機能を利用してパレート図を作成する ・見やすいパレート図にするためのルール(点の位置の調整)、のExcelバージョンによって作成方法が異なることを説明する
14:00-14:10	休憩
14:10-15:10	講義3 ヒストグラム(度数分布表)の活用 (1) ヒストグラムとは ・ヒストグラムの概要や作成方法(データの収集や度数分布表の作成などについて説明する。 (2) 表計算ソフトによるヒストグラム【演習あり】 ・元にするデータをCOUNTIF関数で集計し、度数分布表を作成する。 ・グラフ機能を利用して、ヒストグラムを作成する。 (3) ヒストグラムの分析法 ・データの分布状態の種類や、そこから問題点を推察できることなどを説明する。
15:10-16:10	講義4 管理図の活用 (1) 管理図とは ・管理図の概要について説明する。 (2) 管理図の種類 ・代表的な管理図の種類や、各管理図がどんなデータに対して使われるかを説明する。 (3) 表計算ソフトによる管理図【演習あり】 ・管理図を作成するためのデータをまとめ、平均値や範囲、管理線の値を求める。 ・グラフ機能で管理図を作成し、軸の範囲や折れ線の色・太さなど、グラフの見映えを整える。
16:10-16:40	講義5 グラフの効果的な活用 (1) 各種資料でのグラフの利用【演習あり】 ・Excelで作成したグラフを、WordやPowerPointで利用する方法について説明する。 ・資料に合わせたグラフ作成や、グラフの見せ方について説明する。 (2) データを可視化する応用機能 ・スパークラインやデータバーの作成方法について説明する。 ・条件付き書式機能(カラスケールやアイコンセット)について説明する。